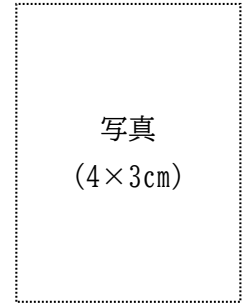


令和6年度港区会計年度任用講師採用選考申込書兼履歴書

【 年 月 日】

| | | | |
|----|----------------------------|------|---------|
| 職名 | 港区会計年度任用講師(イングリッシュサポートコース) | 整理番号 | ※担当者記入欄 |
|----|----------------------------|------|---------|



| | | | | | |
|------|---------------|------|-----|-----|--|
| フリガナ | | フリガナ | | 性別 | |
| 氏名 | | 旧姓 | | ※任意 | |
| 生年月日 | 年 月 日 (歳) | 電話番号 | () | | |

| | | | | | |
|----|-------|---|---|--------------------------|--|
| 住所 | フリガナ | | | | |
| | 〒 | - | | | |
| | 自宅最寄駅 | 線 | 駅 | (駅までの交通手段 : 徒歩・バス・その他 分) | |

| 学校名・学部学科名 | | 在学期間 | | | |
|-----------|--|------|--|--|--|
|-----------|--|------|--|--|--|

| | | | | | |
|----|--------|----------------------------|---|---|-----|
| 学歴 | 最終(現在) | 昭・平・令 年 月から 昭・平・令 年 月まで | 卒 | ・ | 年中退 |
| | その前 | 昭・平・令 年 月から 昭・平・令 年 月まで | 卒 | ・ | 年中退 |

| 職歴 新 ↓ 旧 | 勤務先名 | 在職期間 | 職務内容 |
|-------------------|--------------|----------------------------|------|
| | 正規・非常勤・アルバイト | 昭・平・令 年 月から 昭・平・令 年 月まで | |
| | 正規・非常勤・アルバイト | 昭・平・令 年 月から 昭・平・令 年 月まで | |
| | 正規・非常勤・アルバイト | 昭・平・令 年 月から 昭・平・令 年 月まで | |
| | 正規・非常勤・アルバイト | 昭・平・令 年 月から 昭・平・令 年 月まで | |

| 資格 ・ 免許 | 名称(教員免許等) | 取得年月日 | 取扱機関 |
|---------------|-----------|----------------------|------|
| | | 昭・平・令 年 月 (取得・取得見込み) | |
| | | 昭・平・令 年 月 (取得・取得見込み) | |

| |
|-----------------------------------|
| 〔希望する職種〕 イングリッシュサポートコース講師(EST) |
| 〔自己PR〕 |

私は、港区会計年度任用講師採用選考を受験したいので申し込みます。
 なお、私は地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の各号いずれにも該当していません。
 また、この申込書のすべての記載事項は、事実と相違ありません。

令和 年 月 日 氏名 _____

裏面の「記入上の注意」をよく読んでから記入してください。

<記入上の注意>

- 1 黒のインクまたはボールペンで記入してください。消せるボールペンは使用しないでください。
- 2 生年月日欄は、採用を希望する年度の3月31日現在の年齢を記入してください。
- 3 連絡先は確実に連絡が取れる電話番号を記入してください。
- 4 学歴・職歴欄は新しいものから順に記入してください。書ききれない場合は、新しいものから順に書ききれない範囲で記入してください。
- 5 郵送により、申込みをする場合は、封筒の表面に「イングリッシュサポートコース講師採用申込」と赤字で明記し、簡易書留等により郵送してください。

<参考>

地方公務員法第16条（欠格条項）

次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- 一 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 二 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者
- 三 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第六十条から第六十三条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
- 四 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

学校教育法第9条（欠格条項）

次の各号のいずれかに該当する者は、校長又は教員となることができない。

- 一 禁錮以上の刑に処せられた者
- 二 教育職員免許法第十条第一項第二号又は第三号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から三年を経過しない者
- 三 教育職員免許法第十一条第一項から第三項までの規定により免許状取上げの処分を受け、三年を経過しない者
- 四 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者